

祝九州国立博物館
開館10周年



京築・庄内・椎葉の
神楽を愉しむ

東九州 神楽人の祭展

FUKUOKA
Keichiku-kagura

椎葉神楽「御神屋」が
九州国立博物館に現る

OITA
Shonai-kagura

MIYAZAKI
Shiiba-kagura

会場

九州国立博物館
(福岡県太宰府市石坂4-7-2)

入場無料

[事前申し込み不要]

特別展示

京築・庄内・椎葉神楽の魅力を紹介

9.15(火)~27(日)

会場/1Fエントランス、ミュージアムホール

神楽公演

神楽の集い — 京築・庄内・椎葉 —

9.19(土) 20(日)

■19日 11:00~
■20日 10:30~

会場/ミュージアムホール(京築、庄内)、1F エントランス(椎葉)

- 主催/京築連帯アメニティ都市圏推進会議(福岡県・行橋市・豊前市・苅田町・みやこ町・吉富町・上毛町・築上町)、
神楽の里づくり推進協議会、大分県、宮崎県
■共催/九州国立博物館、由布市、椎葉村、高千穂町、庄内神楽座長会、公益社団法人ツーリズムおおいた、
公益財団法人みやざき観光コンベンション協会
■後援/東九州軸推進機構 ■協力/九州大学大学院芸術工学研究院石井研究室

《関連公演》高千穂夜神楽

■主催/宮崎県福岡事務所

九州国立博物館公演

9.25(金)

○15:30~16:30

会場/1Fエントランス

太宰府天満宮公演

9.26(土)

①11:00~12:00

②14:00~15:00

会場/天神広場特設ステージ

お問い合わせ

京築連帯アメニティ都市圏推進会議事務局
(福岡県広域地域振興課内) 092-643-3178

おんせん県おおいた福岡事務所
092-721-0041

宮崎県観光推進課 記紀編さん記念事業推進室
0985-26-7099

宮崎県福岡事務所
092-724-6234

東九州 神楽人の祭展

神楽人とは、神楽を愉しむ人たちのこと。
神楽人が暮らす里では、神楽を舞い奏で奉納する人たちが、
神楽を主催する氏子たち、神楽を見守る見物人たちが、
さらにその地に棲む神々といく先祖様たちが神楽に集い愉しみます。
東九州にも、様々な神楽がそれぞれの里に息づいています。
この祭展を機にそれぞれの神楽の里を訪ね、神楽人に出逢う旅に出かけませんか。

京築神楽
Keichiku-kagura



庄内神楽
Shonai-kagura



椎葉神楽
Shiiba-kagura



福岡県北東部に位置する京築地域では、古くから神楽や神幸祭、修験道に関わる祭礼などが繰り返され、小集落ごとにこれらの伝統文化を四季折々の催事として継承してきました。なかでも広く受け継がれているのが「神楽」です。神楽とは、神々を招き、祈りを捧げるために奉納される歌舞のこと。全国各地の神楽が時代の流れとともに途絶えていく中、京築地域には、今も30を超える神楽団体があり、神と人をつなぐ躍動感あふれるお囃子や舞が地域の人々によって大切に守られ、子どもたちへと伝えられています。

大分県由布市庄内町に伝わる庄内神楽。江戸末期に伝わったとされる深山流神楽と犬山流神楽という二つの流派が伝承されています。その舞は勇壮かつ滑稽な動きで人々を沸かせます。楽は大振りで叩き力強い太鼓の音が特徴。現在12の神楽座が継承し活動しています。今回出演する「竹の中神楽座」は、庄内町大津留地区を拠点に活動する神楽座で、約百年の伝統を引き継いでいます。十代から五十代までの幅広い年齢層の座員で構成され、日々練習を重ね切磋琢磨し、神楽を盛り上げています。

宮崎県の北西部、熊本県に接する位置にある椎葉村。その山村に伝わる椎葉神楽は平成3年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。毎年11月中旬から12月下旬にかけて行われる夜神楽は、村内26地区で保存伝承されており、各地区の祝子が総出で神楽を舞っています。古くから伝わる舞いのひとつひとつが当時のままの態様を残している神楽です。今回出演する「嶽之枝尾神楽」の特徴は、珍しい八調子であり、太鼓は激しいが舞は静かであること。今回はエントランスに高さ4メートルにもなる注連の外神屋を設け、嶽之枝尾神社での雰囲気の中での神楽をご覧ください。

特別展示

9.15[㊥]～9.27[㊦] 伝統ある椎葉神楽の『御神屋』を再現。京築・庄内・椎葉神楽の貴重な面や衣装、道具なども展示し、東九州に伝わる神楽文化の魅力を紹介します。

神楽公演 会場【京築、庄内】ミュージアムホール 19日[㊥]10:30開場／20日[㊦]11:10開場 【椎葉】1Fエントランス

9.19[㊥] 11:00～

京築神楽

みなんぼる 南原神楽講(刈田町)

演目「御先」 11:10～

いまい 今井神楽研修会(行橋市)

演目「綱御先」 11:40～

つちや 土屋神楽講(吉富町)

演目「弓正号」 13:30～

ともえだ 友枝神楽講(上毛町)

演目「大蛇退治」14:00～

椎葉神楽

たけのえだお 嶽之枝尾神楽保存会

演目「注連誉」 15:00～

だいじんかぐら 「大神神楽」

しめひききじん 「注連引鬼神」

13:00～
特別講演
『東九州の神楽入門』

段上達雄
別府大学 史学・文化財学科 教授

9.20[㊦] 10:30～

京築神楽

みつとみ 光富保存会(みやこ町)

演目「御福」 12:10～

さわだ 寒田神楽講(築上町)

演目「御先駆」 12:40～

いおや 岩屋神楽講(豊前市)

演目「岩戸神楽」15:20～

椎葉神楽

たけのえだお 嶽之枝尾神楽保存会

演目「芝引き」 10:30～

しほび 「注連引鬼神」

演目「手力」 13:45～

いりま 「入増」ほか

庄内神楽

竹の中神楽座

演目「日割」 11:30～

演目「大蛇退治」14:40～

※演目は変更になる場合があります。

神楽体験 & ワークショップ

3D映像で神楽体験!

(九州大学大学院芸術工学研究院 石井研究室)



入場無料
随時受付案内

日時 9.19[㊥] 13:00～16:30

9.20[㊦] 10:30～16:30

会場 研修室A

3D映像技術で撮影された神楽の舞いを体験できる
スペシャルコーナー。臨場感ある3D映像によって、
まるで自分が神社の舞殿にいるような感覚で、迫力
ある神楽の世界をご覧ください。

本映像は「科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金(基盤研究C))」により、地域における無形文化財の保存と継承のためのデジタルアーカイブ活用の研究目的で制作しています。

御幣づくりワークショップ

(椎葉神楽)

参加料無料

日時 9.19[㊥] 14:00～

9.20[㊦] 10:30～

会場 研修室B

参加人数 10～15名/1回

※各日9:30～
参加整理券を配布

神楽記念撮影コーナー

(各公演団体)

参加料無料

日時 9.19[㊥]

9.20[㊦]

会場 エントランス

各公演終了後、エントランスにて開催。

20日は庄内神楽の
着付け体験ができます。

